

令和6年7月16日
航空局空港技術課

国内空港で初めて、貨物搬送の自動化に向けて 自動運転レベル4でのトーイングトラクターの試験運用を実施

国土交通省航空局では、空港地上支援業務(グランドハンドリング)の省力化・自動化を推進するため、空港制限区域内における手荷物・貨物・旅客の輸送を想定した実証実験を官民連携して進めてきたところです。今般、東京国際空港において、国内空港では初めて自動運転レベル4(※1)でのトーイングトラクター(※2)の試験運用を実施しています。

※1 特定条件下において、運転者が乗車しない状態でシステムが全ての運転タスクを実施
※2 空港等で、手荷物・貨物を収容した荷車・コンテナ等をけん引する車両

国土交通省航空局では、生産年齢人口の減少に伴うグランドハンドリングの労働力不足に対応するため、官民が連携して、手荷物・貨物等の輸送を想定したトーイングトラクターや、乗客・乗員等の輸送を想定したバス等の自動運転の導入に向けた実証実験を進めてきました。

また、この取組の一環として、平成30年6月に「空港制限区域内における自動走行の実現に向けた検討委員会」(第4回委員会にて名称変更)を設置し、自動運転車両が自律的に走行できない箇所において車両のサポート等を行う共通インフラや、空港制限区域内の運用ルールに関する検討を行ってきました。

この度、東京国際空港において、国内空港で初めて、運転者を乗車させず、実運用に限りなく近い形式で、自動運転レベル4でのトーイングトラクターの試験運用を実施しています。

今後は、年内に共通インフラのガイドラインの策定や運用ルールの改正等を行うとともに、2025年中の空港制限区域内における自動運転レベル4の実運用に向けた共通インフラの整備、及び中長期的な課題の検討等の取組を進めてまいります。

- ・ これまでの委員会資料等については、次の国土交通省ホームページで公表しております。
http://www.mlit.go.jp/koku/koku.tk9_000023.html
- ・ 今回の内容については、次のホームページでも掲載されております。
<https://www.anahd.co.jp/group/pr/202407/20240716.html>
<https://www.toyota-shokki.co.jp/news/2024/07/16/008691/index.html>

お問い合わせ先

航空局 航空ネットワーク部 空港技術課

TEL:03-5253-8111 (内線 49552、49541、49520、49515)

坂本、小川、中崎、日比野

直通:03-5253-8725

<試験運用の概要>

- (1)実施期間 : 令和6年7月1日~19日
- (2)実施場所 : 東京国際空港 制限区域内
- (3)走行区間 : 第2ターミナル 63・64・65 番スポット~東貨物上屋間 片道約 2km



凡例 ———— : 自動運転走行ルート

- (4)使用車両 : 全日本空輸株式会社と株式会社豊田自動織機での開発中のトーイングトラクター



写真: 開発中の自動運転トーイングトラクター(3TE25)